

平成29年度 第2回緑区多職種連携研修会

(名古屋市緑区医師会 第14回在宅医療研究会)

「なにが問題?! 急性期病院からの退院支援」

日時：11月19日(日) 13:30～16:30(開場 13:00)

場所：緑区役所 講堂 (緑区青山二丁目15)

対象者：緑区で医療・看護・介護・福祉に携わる多職種の方

(医師・歯科医師・薬剤師・看護師・管理栄養士・PT・OT・ST・MSW・ケアマネジャー)

定員：80名(事前申込制)



※ 日本医師会生涯教育制度の単位【2.0単位/カリキュラムコード:4, 10, 13, 80】が取得できます。

※ 本研修は、主任介護支援専門員更新研修の個別要件②に該当します。

※ 駐車場に限りがございますので、乗り合わせ等ご協力をお願い致します。

参加希望者は 11月6日(月) までに参加申込書をFAXにてお送りください。

【開催のご案内】

「急な退院の連絡で慌てた」「カンファレンスが開催されず困った」「情報の共有がうまくできない」…退院時の連携でこんな経験はありませんか？

今回の研修では、急性期病院の退院支援の実際を知るとともに、病院・在宅の多職種が一堂に会して現在の困りごとを話し合い、地域の連携課題の共有を図ります。

今回は特に病院での「退院調整の流れ」「カンファレンスの開催基準」「情報提供の内容や方法」の3点を中心に検討します。

退院支援は、療養環境の変化に不安を抱える患者や家族を病院・在宅の多職種が支えるとても大事な場面です。緑区の連携支援のかたちを共につくっていきましょう！

皆さまのご参加をお待ちしています。

【プログラム】

1. 基調講演

「急性期病院のジレンマ、断らない救急と患者/病院のミスマッチ」
名古屋市立大学病院 地域医療連携センター
センター長 吉田 篤博 氏

2. 病院プレゼンテーション

- ①名古屋市立緑市民病院 地域医療連携室
医療ソーシャルワーカー 早川 由紀子 氏
- ②総合病院 南生協病院 相談連携室
看護師 猪飼 理恵 氏
- ③藤田保健衛生大学病院 医療連携福祉相談部
医療ソーシャルワーカー 水野 幸 氏

3. グループワーク

「病院と在宅、互いの課題を共有しよう」

4. 意見交換・問題点の整理

司会・進行：名古屋市医師会 在宅医療・介護連携室
スーパーバイザー 黒木 信之 氏

< 問合せ > 名古屋市医師会 緑区在宅医療・介護連携支援センター (TEL 052-896-0874)

主催：名古屋市緑区医師会、名古屋市医師会 緑区在宅医療・介護連携支援センター、
緑区地域包括ケア推進会議在宅医療・介護連携部会、地域と育む未来医療人「なごやかモデル」

送信先：名古屋市医師会 緑区在宅医療・介護連携支援センター

FAX：052-896-0876

参加申込書

平成29年度 第2回緑区多職種連携研修会(名古屋市緑区医師会 第14回在宅医療研究会)

「なにが問題?! 急性期病院からの退院支援」

日時：平成29年11月19日(日) 13:30~16:30
(開場13:00)

場所：緑区役所 講堂

定員：80名(事前申込制)

申込締切 平成29年11月6日(月)まで

所属施設名	
連絡先	電話
	ファックス
	Eメール
ふりがな	
氏名	
現在の職種	1. 医師 2. 歯科医師 3. 薬剤師 4. 看護師 5. 管理栄養士 6. 理学療法士 7. 作業療法士 8. 言語聴覚士 9. 主任ケアマネジャー 10. ケアマネジャー 11. MSW
ケアマネジャーの方 基礎資格	

【個人情報の取扱いについて】 ご記入いただいた個人情報は、参加者の確認、研修で配布する名簿作成、今後の業務遂行においてのみ使用いたします。